

◆ 特 集 ◆

木造住宅の耐久性・耐震安全性を 高めるモルタル外壁

木造戸建住宅において構造体や下地に起因する外壁の不具合事例が散見されるなか、これまでラスモルタル工事における防水紙等の止水処理やラス留付けなどの下地工事において標準化やマニュアル化が進んでいなかった。これを受け、このほど（一社）日本建築学会では「木造住宅ラスモルタル外壁の耐久設計・施工指針(案)・同解説」を発表し、外壁工事に切れ目なく一連の工程として品質確保が行えるラスモルタル外壁工事の指針を示した。

本特集では、木造戸建住宅の耐久性・耐震安全性を向上させるラスモルタル外壁をテーマに、今回の設計施工指針作成において主査を務めた早稲田大学理工学術院の輿石直幸教授にインタビューを行うほか、国総研の宮村雅史氏より下地工事やモルタル施工のポイントについての解説、各社の関連製品を紹介することで、ラスモルタル外壁の今後の展望を探っていく。 (編集部)

インタビュー

切れ目のない工程を示し、ラスモルタル外壁の品質と性能を確保する ……12

早稲田大学理工学術院 輿石 直幸 教授に聞く

寄稿

木造住宅ラスモルタル外壁の耐久設計・施工指針の重要事項 ……16

国土技術政策総合研究所 建築研究部 宮村 雅史

製品アンケート

メーカーの推奨するラスモルタル関連製品 ……24

